

**製品名: ZO-2 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab20304**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	160kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TJP2
別名	TJP2; X104; ZO2; Tight junction protein ZO-2; Tight junction protein 2; Zona occludens protein 2; Zonula occludens protein 2
遺伝子 ID	9414.0
SwissProt ID	Q9UDY2
免疫原	抗血清はヒト ZO-2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1063-1112

**背景**

この遺伝子は、膜関連グアニル酸キナーゼホモログファミリーに属する閉塞帯をコードする。コードされるタンパク質は、上皮細胞

および内皮細胞におけるタイトジャンクションバリアの構成要素として機能し、タイトジャンクションの適切な形成に必須である。高胆汁酸血症患者においてこの遺伝子の変異が同定されており、この遺伝子を含む 270 kb 領域のゲノム重複は常染色体優性難聴 (deafness-51) を引き起こす。この遺伝子には、複数のアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写産物が観察されている。[RefSeq 提供、2011 年 11 月]、疾患: TJP2 の欠陥は家族性高胆汁酸血症 (FHCA) に関連している [MIM:607748]。FHCA は、血清中の胆汁酸濃度の上昇、掻痒、および脂肪吸収不良を特徴とする疾患です。機能:タイトジャンクションおよび接着結合で役割を果たします。類似性:MAGUK ファミリーに属します。類似性:1 つのグアニル酸キナーゼ様ドメインを含みます。類似性:1 つの SH3 ドメインを含みます。類似性:3 つの PDZ (DHR) ドメインを含みます。細胞内局在:環境ストレス条件下では核内に存在し、遊走性内皮細胞およびサブコンフルエントな上皮細胞培養物にも存在します。サブユニット:ホモ二量体、および ZO1 とのヘテロ二量体です。オクルディン、SAFB、UBN1 と相互作用します。SAFB との相互作用は核内で起こります。組織特異性:このタンパク質は上皮細胞接合部に存在します。アイソフォーム A1 は心臓と脳に豊富に存在するのに対し、アイソフォーム C1 は腎臓、膵臓、心臓、胎盤で高レベルで発現しています。脳と骨格筋ではアイソフォーム A1 のみが検出されます。アイソフォーム C1 は正常組織だけでなくほとんどの腫瘍組織にも存在しますが、アイソフォーム A1 はほぼ正常組織にのみ存在します。

## 研究分野

タイトジャンクション;コレラ菌感染症;

## 画像データ



ZO-2 抗体を使用した K562 細胞の溶解物のウェスタン ブロット分析。